News Release

2025年4月4日

肥後の里山ギャラリー企画展
「熊本洋画の系譜―くまもとの美 百話より―」の開催について

肥後銀行は、本店1階の肥後の里山ギャラリーにて、下記のとおり企画展を開催しますのでお知らせいたします。

記

1．名称

肥後の里山ギャラリー

令和7年度第1回企画展「熊本洋画の系譜―くまもとの美 百話より―」

2．会期

2025年4月14日（月）～ 5月24日（土）（休 館 日：日曜日、祝日）

3．会場

肥後の里山ギャラリー(肥後銀行本店1階RKK通り側)

住　　所：熊本市中央区練兵町1番地

開館時間：9：30 ～ 16：30

観 覧 料：無料

4．催事

ギャラリートーク 「くまもとの美 百話」執筆者の一人である古家良一氏による解説

日時：2025年4月26日(土)13:30～

場所：ギャラリー展示室

※事前申込不要

5．主催

株式会社肥後銀行

6．協力

熊本県立美術館

7．後援

熊本日日新聞社

以 上

【本件に関するお問い合わせ】

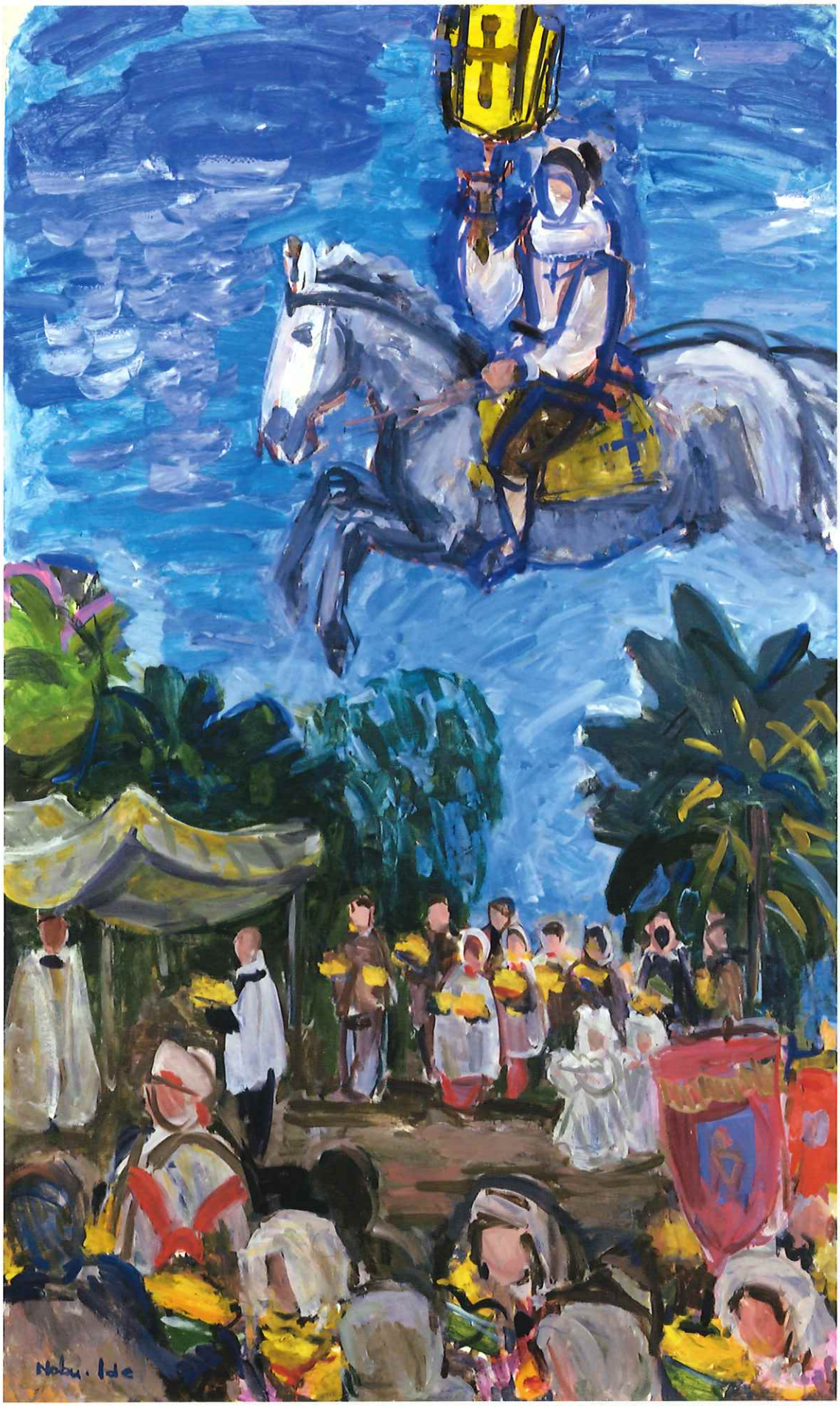
肥後の里山ギャラリー　担当：小堀

TEL：096-326-7800

うるおいある未来のために。
肥後銀行

熊本洋画の系譜

「くまもとの美 百話」より



《天草殉教祭》 1973年　井手宣通　熊本県立美術館所蔵

令和7年
4月14日［月］
――
5月24日［土］
肥後の里山ギャラリー

休館日 / 日曜・祝日
開館時間 / 9：30 ～ 16：30
観覧料 / 無料

主催 / 株式会社肥後銀行　協力 / 熊本県立美術館
後援 / 熊本日日新聞社

ギャラリートーク

令和7年4月26日(土) 13：30～
「くまもとの美 百話」執筆者の一人である古家良一氏による解説
場所：ギャラリー展示室　事前申込不要
問い合わせ：肥後の里山ギャラリー 096-326-7800

うるおいある未来のために。
肥後銀行
HigoBank
九州フィナンシャルグループ

熊本洋画の系譜

「くまもとの美 百話」より

令和7年 4月14日[月]
―― 5月24日[土]

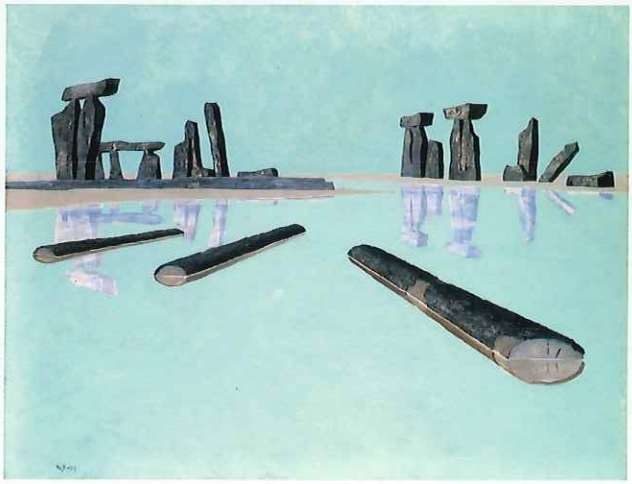
平成9年(1997)4月から平成11年(1999)4月にかけて、熊本日日新聞紙面で「くまもとの美 百話」が連載されました。古代から現代に至るまでのくまもとの「美」について、様々な視点から見つめなおしたもので、県内の学芸員、研究者等がそれぞれの作品の作者や時代背景などについて執筆したものです。その対象は洋画、日本画など絵画作品は言うに及ばず、考古学的資料や工芸作品、デザイン、仏像、書など多岐にわたっており、熊本の美術、芸術について総合的に知ることができる連載企画でした。

今回、肥後の里山ギャラリーでは、「くまもとの美 百話」で取り上げられた作品のうち、近現代の洋画を取り上げて、熊本洋画の系譜をたどる展覧会を開催することと致しました。令和7年(2025)は、肥後銀行創立100周年の記念の年であるとともに「昭和100年」にも当たることから、当館では100年の歴史や100にまつわるテーマの展覧会を計画しており、本展覧会はそのスタートとなるものです。

熊本の近代洋画の先覚者、青木彝蔵、山田隆憲に始まり、日本の前衛絵画の先駆者のひとりである大塚耕二、優しい光あふれる作風が印象的な牛島憲之、戦後熊本市に在住し「海老原美術研究所(通称エビ研)」を設立し、多くの後進を指導・育成した海老原喜之助、「グレーの画家」「東洋の寡黙」と形容された坂本善三、「初年兵哀歌」シリーズで知られる浜田知明など、熊本の近代洋画の歩みと展開に大きな足跡を残した画家たちの作品に触れ、これからの熊本の美術を展望する機会となれば幸いです。

《ベランダの女》 1928年 山田隆憲 熊本県立美術館所蔵

《黒の構成》 1976年 坂本善三 熊本県立美術館所蔵



《トリリート》 1937年 大塚耕二 熊本県立美術館所蔵

肥後の里山ギャラリー

〒860-8615 熊本市中央区練兵町1番地 肥後銀行本店1階
《開館時間》9:30～16:30《休館日》日曜・祝日《観覧料》無料
Tel:096-326-7800 https://www.higobank.co.jp/aboutus/higonosatoyama